

個人懇談、よろしくお願いします

本日（6日）から、10日（金）までの個人懇談では、ご都合をつけていただき、ありがとうございます。保護者の皆様と担任とで学校でのお子様の様子、さらにはお子様のご家庭での様子、進路の希望等の情報交換をする中で、共通理解が図れることを願っています。何卒、よろしくお願い致します。



お知らせ

○今後の中学校説明会日程

先週から、中学校受験に向けての学校説明会を行っています。この説明会は、5年生・6年生の児童が対象ですが、どの学年の保護者様でもご参会いただくことが可能です。お聞きになりたい中学校の説明会には、是非、ご参加ください。

今後の日程は次の通りです（時間は全て5校時【13:55~14:35】）。

7月 7日（火）	自彊館中学校	9月 4日（金）	上智福岡中学校
10日（金）	早稲田佐賀中学校	8日（火）	筑紫女学園中学校
17日（金）	弘学館中学校	11日（金）	東明館中学校
21日（火）	久留米大学附設中学校	15日（火）	西南学院中学校
		18日（金）	福岡雙葉中学校

感じたことから

○学校説明会の言葉から

先週は久留米信愛中学校、そして大濠中学校の学校説明会が行われました。

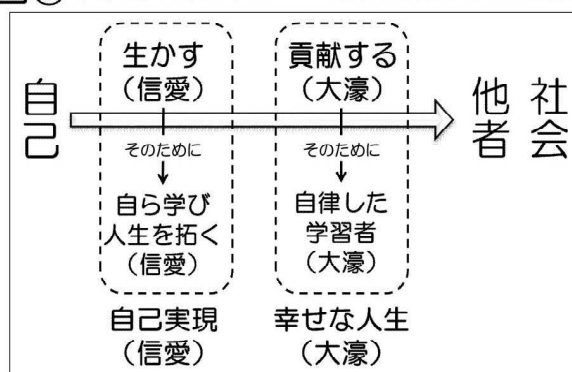
久留米信愛中学校では「自己を他者に生かす生き方」「一生学び続け、考え、自ら人生を拓く人へ」という言葉、

福岡大学附属大濠中学校では「社会に貢献する自律した学習者」という言葉、それぞれの説明会の中で用いられました。

さらに、そのことが「自己実現」に（信愛中学校）、「幸せな人生」に（大濠中学校）つながることを述べられました。

これらの内容は言葉は違えども、およそ同様のことを述べているように感じます。それを整理したものが図①です。わかり難い図ではありますが、解釈していただけたら幸いです。

図①中学校が育成したい“将来を見据えた生徒像”



両校が目指す生徒像を大枠で捉えると「他者や社会のために役に立つ自己を創るために、自律して学ぶことができる生徒」ということになり、それは、「幸せな人生」や「自己実現」という将来像につながることを述べているように思います。

さて、このことは、本校の建学の精神「至心」にもつながっているように思います。「他者のことを考え」、「自己を高める」ことはまさしく、この中学校の生徒像につながるものです。すなわち、育ててほしい児童や生徒の姿は小学校でも、中学校でもある意味一貫しているのです。

そうした観点から子ども達の様子を見たときに「言われてもなかなか宿題や勉強をしない」「自分の力で身の回りの整理ができない」という自分を律することができない子どもの姿も見られます。また、自分本位な考え方から「他者を傷つけた言動をとってしまう」「掃除や当番の仕事をいい加減な態度でしてしまう」等の他者や社会を疎かにしている姿も見られます。こうした姿を整え直すことが出来たらいいなあ、と思っています。

子ども達には、今一度、本校が目指す「至心」の言葉に込められた意味を振り返り、夏休みに入る前に、4月からの自分の言動を見直してみることも大切であるように思います。